

## 環境総合計画の進行管理に関する主な議論 (前回部会 (H28.9.1) での指摘事項)

### ◆環境総合計画の進捗として何を評価するのか？

- 施策がどれだけ効果があったなり、その内容のチェック、評価というのがP D C A。
- 何をしたかというよりは、したことが本当にそのアウトプットにつながっているのか、アウトカムにつながっているのかどうかというところをきっちりと評価しなければならない。
- 昨年どういったことが、これだけアウトカムがあったのかというのがわかりづらい。
- P D C AのCについては、僕の受けとめ方としては、全体の目標がどれだけ達成されたかという評価が、一番大事なことだと思う。

### ◆環境総合計画の進捗管理のあり方

- 一般的にP D C Aというと、年度年度で完結していかなければいけない。
- この部会は、報告なり取りまとめを総合するという認識でいいのか。

### ◆評価と目標の関係

- 数値目標のマジックというところを考えておかないと、だから何でもかんでも数値目標を立てることはそんなに賛成ではない。
- お話をとか数値とか言われているけど、私や子供たちにしたら、もう実感でしかない。変わってきたねとか、実感でしか評価できない。

### ◆評価する上で必要となる情報とは？

- いろんな取組を全て詳細に報告してもらって、それを受けて議論するというのが本来だと思う。

### ◆計画の役割とは？

- 滋賀県としての方向性がどう横のところをつなげられるかというところを御検討いただければ。